

平成22年度 平取ダム工程コスト検討委員会の  
審議結果について

国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部では、沙流川総合開発事業（平取ダム）において、適切な事業執行及び総合的なコスト縮減策について専門家等の第三者からの意見・助言を頂くため「平取ダム工程コスト検討委員会」を下記のとおり開催しました。

1. 日 時 : 平成22年7月30日(金) 14:30～16:00
2. 場 所 : 室蘭開発建設部 1F会議室
3. 委 員 : 鈴木 克典 北星学園大学経済学部経営情報学科教授  
◎藤間 聡 室蘭工業大学名誉教授  
山下 弘市 元北海道土木技術会コンクリート研究委員会委員  
◎委員長(※50音順)

4. 審議結果

○審議内容

(1) 事業の進捗状況と今後のスケジュール

平取ダム建設事業の進捗状況及び補償工事の年度別予定内容

(2) 平成22年度工事実施内容について

平成22年度の工事内容

(3) 過年度のコスト縮減の取組について

過年度のコスト縮減報告

(4) 平成22年度のコスト縮減対策

付替道路工事に伴うコスト縮減対策

(5) 平取ダム本体コストワーキング部会報告

部会からの平成21年度取りまとめ報告

(6) その他

平成21年度平取ダム事業再評価の概要

○委員からの主な意見

- ・ 新技術を積極的に取り入れ、コスト縮減に努める意思が強く感じられる。新技術を選定した際の根拠(費用、強度など機能面、維持管理等)を整理しておくこと。
- ・ ダムの技術は日進月歩であるため、今後も安全面・機能面の維持・向上に考慮しつつ、さらなるコスト縮減に努める必要がある。